

学年：6年	単元名：考える力をのばそう ー関係に注目して（図・表・式を使って考える）
-------	---

1. 単元目標：（全2時間）

○変化する2つの数量を表に表すことを通して、数量関係や規則性を見つけて、問題を解決する能力を高める。

考判表・対応する数値を表した表から、対応の規則性を式に表し、その式の意味を説明できる。

知・技・2つの数量の変化の仕方について、対応する数値を表に表すなどして問題を解決する。

2. 指導内容

- ・図、表、式を用いて数量の規則性を見つける問題

3. 指導のポイント

○関係を表す方法

- ①表
- ②グラフ
- ③言葉
- ④式

4. 指導にあたって

①子どもたちにどんな見方や考え方を獲得させたいか。

②それを通してどんな子どもに育てたいか。

5. 学習展開

第1・2時

学習のめあて（作業・知る・考える）

○表をかいて、関係を見つけ、問題を解決しよう。（P186/187）

OWSを活用。